

Insights for Your Business

さすてな経営会計事務所

magazine Plus

08

Aug 2025

TAKE FREE



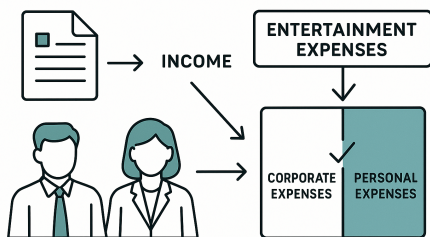
TOPICS

交際費の取扱いに注意 個人事業主の経費
判断

産業別にみる企業数 と売上高の実態

交際費の取扱いに注意 個人事業主の経費判断

個人事業主が交際費を経費に計上するには、3つの重要な判断基準を満たす必要があります。具体的な留意点をご紹介します。



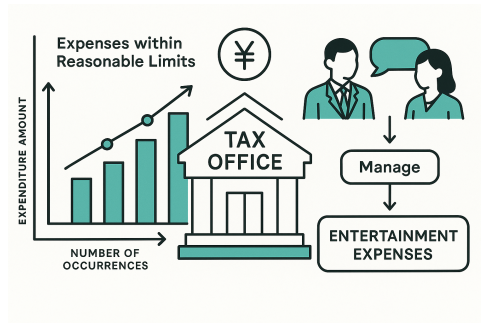
事業に関連するかが交際費として認められる第一の条件です。接待が**収入に結び付く活動**であることが前提になります。**個人的な支出**を区別し、事業と無関係な支出は除外しましょう。



税務上の交際費として認められるためには**記録と保存**が不可欠です。

- 領収書を保管する
- 相手方の氏名や目的を記載する

ことで、税務調査時にも説明しやすくなります。



支出額や回数、範囲が**常識的で合理的な範囲**を超えてはなりません。

- 金額が大きい場合は**事前に税務署へ相談**
- **通常必要とされる範囲**に収める

ことが重要です。

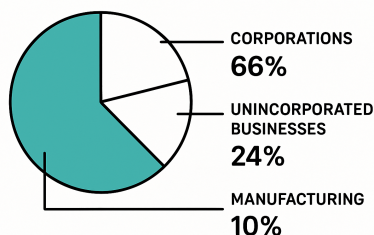
ここがポイント!

- 交際費は事業関連が明確にする
- 書類保存で支出の正当性を証明
- 金額・頻度など常識の範囲で判断

産業別にみる企業数 と売上高の実態

2023年時点での産業別企業数と売上高を整理。主要業種のシェアや特徴を把握し、経営戦略に活かします

COMPOSITION OF ENTERPRISES IN 2023

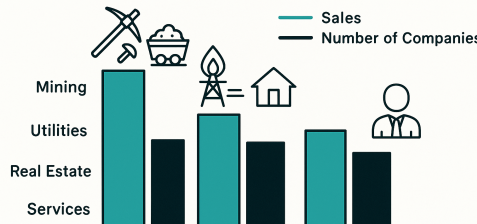


2023年の企業数は232万超に達しました。内訳は法人が88.8%を占め、個人事業主は10.3%でした。業種別では製造業が最も多く、全体の46.5%を占めました。



売上高は約2,000兆円に迫り、前年比26.8%増でした。中でも製造業が全体の33.8%、卸売業が27.3%、小売業が23.4%と高い比率を占めています。

PROFITABILITY BY INDUSTRY



企業数に対する売上高の比率から、鉱業や電気・ガス業は企業数が少なくても高収益であることがわかります。不動産業やサービス業も一定の売上規模を保っています。

ここがポイント!

- ・製造業は企業数・売上高ともに最大シェア
- ・卸売・小売業も売上比率が高い
- ・鉱業や電気・ガス業は少数高収益型